

# まいしん

平成29年5月29日(月) 発行 第3号



## テーマ：ワークシートに目標設定をしよう。

6月4日(日)・5日(月)は、進研マーク模試です！

3年生のみなさん、いよいよ最後の高体連・高文連の大会です。やりきれば結果はついてくると思いますし、また、みなさんの達成感と精神的な成長は間違いありません。全力で頑張ってください。

そして、いよいよ本格的に受験生として気持ちを切り換える時でもあります。6月4～5日には、進研マーク模試を受験します。2年生の時にも受験したことがあるかと思いますが、3年生となったみなさんにとっては、受験する大学の選考・決定にも大いに参考になる重要なマーク模試であり、センター試験本番と同じ5教科7科目(又は8科目)を受験し、自己採点も行います。この模試の結果は1学期末までに返却される予定ですので、3者懇談の材料にも、受験の天王山と言われる夏休みの学習計画の立案にも役立ちます。夏休みに向けて自分の課題を見つけるためにも、全力で受けて欲しいと思います。担任の先生からも様々な注意を受けていることと思いますが、受験にあたって気をつけて欲しい点を再度以下に挙げます。

### ① 鉛筆&時計を忘れずに！

マーク用紙を効率的に塗りつぶすには鉛筆が一番です(HB、H、F可)。

また、当日は教室の時計は取り外されます。時計を忘れると時間配分がわからずとても困ります。

(携帯電話は絶対教室に持ち込めません。)

### ② 選択ミス、マーク記入漏れに注意！

例年数ⅠA、数ⅡBの選択ミスをして、判定が出なくなってしまう生徒が多数います。問題冊子をもったら、落ち着いて自分の選択する問題のページを確かめましょう。また、理科・地歴公民の科目選択マークを忘れないようにしましょう。

### ③ 問題用紙に自分がマークした番号をチェックすること！

チェックし忘れると自己採点できません。試験中にメモをとることを忘れないようにしましょう。

6月5日の試験後、自宅で自己採点を行い、6日の朝のSHRで提出してもらいます。



### 【模試ノートを準備しよう】

そして、模試が終了したら、自己採点の点数のみに一喜一憂するのではなく、模試の復習をすぐに行いましょう。できなかった問題は、解答解説をじっくり読み、自分でもう一度ノートに解答してみる。ほとんどできなかった範囲については、教科書に戻って復習したり、先生に質問に行くことも大切です。また、国語の古文単語や英単語については、新出語や未知語を自分でまとめたリストを作っておくのもよいでしょう。模試が終了したら、すぐに模試復習を

行う癖をつけておくと、秋以降模試が続く中で、受けっぱなし状態にならず、自分の実力アップにつながる学習サイクルを作ることができます。まずは、スタートが肝心です。

Diligence is the mother of good luck. (ベンジャミン・フランクリン)